

平成29年度:こんにちは 村上高校です! No.23

平成30年2月21日発行

校訓 “堅忍不拔”

学校ホームページ (<http://www.murakami-h.nein.ed.jp/>) もご覧ください

地域に開かれた魅力ある学校を目指して、本校の取組を定期的に紹介します。

Tel.0254-53-2246(教務室直通)

1 2学年は、各クラスで『就職差別について』をテーマに、人権・同和教育に取り組みました。(2月20日)



真剣に、話し合います!

2 1学年:12月の地域探究活動を通じ「働くことの意義」について考え、小論文を作成、意見交換!(2月20日)

地域探究活動で「村上地域の一員」としての意識や「働く」意識の深まりが見られ、「地域課題」も見つかりました。



優秀な小論文作品を、グループ毎に吟味します!

- 【生徒の感想】
- 技術コース:「学ぶことの意味」について学んだ。学生のうちに学んだことは、将来の土台になり、可能性を開き自信につながる。だから、自分のために意味を持って学ぶことが必要だ。(“株式会社 クラレ”への企業訪問から)
 - サービス・コース:地域密着企業は、その地域に詳しく地域が好きでないと難しい仕事だと思った。そのためには「人間力(ホスピタリティ)」が大切で、お客様と笑顔で接し、思いやりの心を大事にすることが求められる。(岩船農業協同組合)
 - 行政・教育コース: 地方行政では、①政策形成できること ②自発的に問題意識を持って自己啓発できること ③相互支援できることが求められ、自主性・自立性・コミュニケーション能力が社会人に必要なスキルである。(村上市役所 訪問から)
 - 経済コース:銀行の本来業務以外に、「地域経済の下支え」、「地域社会とお客様の発展に貢献すること」があり、“街・人・仕事”を大切にしていることを教わった。地域の人々との関わりや地域社会の発展に貢献することを通じやりがいを感じられると思った。(第四銀行訪問)

3 今年度、第2回“学校評議員会”が開催され、3名の学校評議員から御意見等を伺いました。(2月9日)



評議員からは、進路意識啓発、学ぶ意欲の醸成、英語教育推進、保護者への有効な進路情報提供の必要性を御指摘いただきました。